

「広陵古文化会」



↑約40人の方が清掃活動に参加されました



↑牧野古墳石室

来 年で発足60周年を迎える広陵古文化会。

現会長の石井保雄さんに古文化会の取り組み、そして文化財のこれらについてお聞きしました。

毎月の清掃活動

広陵古文化会は「町民で文化財を守ろう!」という精神から立ち上がりました。

その精神のもと毎月、牧野古墳、栗山古墳や三吉石塚古墳で草刈り、せんだや清掃活動などの文化財の保存活動を実施しています。

古墳や文化財を見た時に町全体がきれいと感じてくれたらいいですね。

広陵古文化会の取り組み

清掃活動のほか、文化



↑栗山古墳から出土した準構造船

財が風化しないように維持・管理に努めています。町の歴史を学び親しんでもらうため「歴史学講座」を行っていましたが、昨年度から新型コロナウイルス感染症の影響で中止になっています。

一町民の皆さんに

広陵町は、古墳など文化財が多く、歴史が見え

会員募集中!

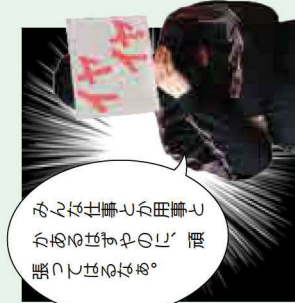
歴史や文化財に興味のある方、講座や研修会を行っていただけます。
・年齢は問いません!
・年会費 300円

問 生涯学習文化財課
☎内線 1351



自分のためだけでなく町のために、みんなのために自発的に活動します。

これが「まちづくり」なんです!



みんな仕事と公用事とがあるはずなのに、頑張っているなあ。



「広陵町自治基本条例」って知ってる?

自治さんと学ぶ自治基本条例講座

~まちづくりって難しい?~

Vol. 3



実は「まちづくり」こそ身近なことなんです!

本当にそうでしょうか?

またかい!

「まちづくり」って道とか公園をつくる、じゃあ公園..そんな自分たちでできるのかな?

自治さん自治基本条例に詳しい妖精

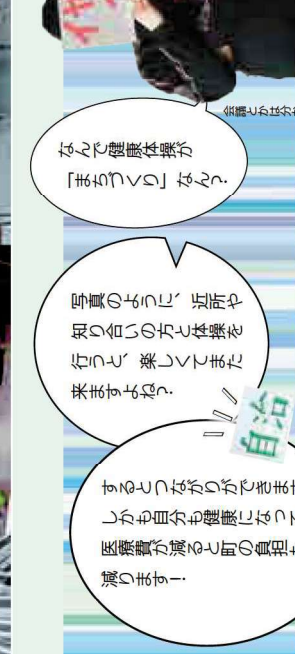
イヤイヤ君 分からないことはついイヤイヤしてしまう



これら全てがまちづくり!



もっと自治基本条例を知りたい方は、町ホームページをご覧ください。



地域の祭りも「まちづくり」なん?

ちねこなかりができません。しかも自分も健康にならな医療費が増える町の負担も減ります!

写真のちねこ、近所や知らないの方と体接触を拒んで、楽しくまた来ますよね?

なんと健康体接触「まちづくり」なん?

「学生ボランティア」

～夏休みの学習支援～



↑一人ひとりに丁寧に教えています



夏 休みの宿題を広
陵中央公民館の
自習室で学習する児童を
サポートする畿央大学生
の方にお話を伺いまし
た。

きっかけは？

幼い頃はいろんな世代
の子どもで遊んだけれど、
中学生以上になると、そ
ういったことがなくなっ
てしまいましただから、
実際に小学生と関わり合
いたいと思いボランタイ
アに応募しました。
自治体で子どもたちを
集めてやっているのも珍
しかったです。

実際に教えてみて どうでしたか？

自分が子どもの時って
のぼほんとしてたと思う
んですが、みんな「自分」

を持っているなあと思い
ました。
分からないところは、
どんどん質問してくるの
で、こちらも教えがい
がありましたね。
でも、初対面というこ
ともあり、教えたり、コ
ミュニケーションをとつ
たりすることで大変だつ
たというのも正直なと
ころです。
でも、教育実習に行く
前にそういった部分を知
ることができたことも良



↑ (左から) 石井宏弥さん、井戸輝希さん、大塚和さん

将来は？

私たちが全員、小学校の
先生になりたいと頑張っ
ています。今回のボラン
ティアで子どもたちと触
れ合えてとても楽しかつ
たです。大学ではしっか
り教員になるための勉強
をしていきたいと思いま
す。

小学生の時にこんな
風に教えてもらいた
かったわあ・・・

子どもたちは学生さんが
いなくても勉強を頑張ること
みたいです

でも、やっぱり直接教えて
もらった方が嬉しいし、
身につきますよね！



もっと自治基本条例を知
りたい方は、町ホーム
ページをご覧ください。

「広陵町自治基本条例」って知ってる？

自治さんと学ぶ自治基本条例講座

～「人生そのものが学習の場なのだ」 By トーマス・エジソン～

Vol. 6



そこまでしてくんや
町内の団体では誰かに教えたり
引き継いだりしてると？

地元の子どもにも
教えてるん
ですか？

そうですね！
もう10年くらい
やってるわ！



イヤイヤ君
分からないことはつい
イヤイヤしてしまっ

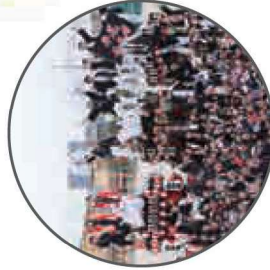


自治さん
自治基本条例に
詳しいお話を

あー！
イヤイヤ君！
野球の投げかいた？



広陵少年ラグビー
クラブ



だんじり



広陵金明太鼓



自治基本条例では、
「文化のまちづくり」「生涯学習のまちづくり」
として、上記のような伝統文化を守ったり、
町民の学習する権利を保障しています。

このように、地域の文化や
伝統を残すために、
次の世代に継承し、自ら学ぶ
活動されている方が
たくさんいます！

「うまみラクル」

～馬見地域を楽しく掃除する会～



←手分けして清掃しています

あ ーる日曜日の午前6時。早朝から元気に清掃する団体があります。竹取公園周辺を中心に馬見地域を楽しく掃除する会「うまみラクル」。その取り組みについてお伺いしました。

竹取公園は「町の顔」

人がたくさん集まり、賑わいがある竹取公園。その一方でゴミや吸い殻がよく落ちています。その公園周りの景観を少しでもよくしようと毎月清掃活動を行っています。

竹取公園は町外、県外から多くの方が訪れる「町の顔」となる場所。ここをきれいにすることで、訪れる方に「広陵町はゴミがなく、環境に良い町、きれいな町」と

評価してもらえます。

きっかけは？

5年前に道路脇に落ちている弁当のトレイや空ペットボトルをそのまま放っておかず、ボランティアメンバーを募ってはじめてました。月1回でも続けることで、景観に変化が出てきます。

見違えるほどきれいになると、自分たちでやっただという達成感がありますね。清掃ボランティアは、朝の時間を有効に使い、心を調えるのもつてこの活動です。

今後の取組みは？

この「うまみラクル」の活動がきっかけになり、掃除の楽しさを感じ



↑うまみラクルの皆さん

て町をきれいにする人が増えていくよう取り組んでいきます。とはいえ、まだまだ町民の皆さんに知られていません。毎月第3日曜日に活動していますので、まずは気軽に参加ください。

活動報告や今後の予定はこちらから↓



「せやねん、自分たちの手できれいにしたら、気持ちええねん！」



「一人ひとりの手で町をきれいにしていこう！」



「わたしたちが自覚しているまちづくりの取り組みです！」



もっと自治基本条例を知りたい方は、町ホームページをご覧ください。

「広陵町自治基本条例」って知ってる？

自治さんと学ぶ自治基本条例講座

～ みんなで広陵町をきれいに！～

Vol.7



「草刈りってしんどいですよね。でも、草刈りは「イヤイヤ」してないんですね。」



「せやねん、…地元の草刈りって、決まってるわ。」



「あれ、今日はまじく疲れているわ。」

自治さん
自治基本条例に
詳しいお話を

「イヤイヤ君
分からないことはつい
「イヤイヤ」してしま



クリーンキャンペーン



馬見南4丁目自治会
「クローバーの会」

「うん、イヤイヤ着のところに地域をきれいにする活動をされている方がいるのは、知っていますか？」

「他にもいるんか？
知らなかった！」



自治基本条例では、このような参画と協働の取り組みを推進しています（第11条）。また、協働しようとするときは、対等な関係で、お互いを理解し、信頼しながら進めていく必要があります。



「口は禍々ですが、屋外の活動なので、たくさん実施する団体が増えていきます。」

広陵町文化協会



広陵町文化協会 絵画部



広陵町文化協会 会長 林原 延雄さん

まちづくりにおける住民参画には、多様な手段が考えられます。文化協会は、会員の想いが込められた作品を一人でも多くの方に鑑賞していただくことで、作品を通じた文化芸術あふれる豊かな地域社会の実現をめざしています。毎年実施し、今夏も出展したエコール・ママでの展覧会では、コロナ禍だからこそ、みちゆく方々の心に届くようにとの想いで、会員各自がそ

れぞれ得意の分野で個性豊かに感性と技術を生かした絵画・写真の作品が展示できました。この展覧会は、今後も継続していききたいと思っています。

作品展示はいたるところに

会員がそれぞれの想いを込めて制作した作品を、役場市民ホールやほしお元氣村、クリーンセ



ほしお元氣村で展示されている作品



文化協会書道部 役場ロビー展

ンター広陵などで展示しています。各施設へお立ち寄りの際は、一度立ち止まっていただき、個性豊かな作品を見ることで心落ち着くひとときを堪能してください。また、コロナ禍で広陵中央公民館での活動人数が制限されるなか、講師による指導のもと和気あいあいと作品づくりを行いました。すべてが満足のいく作品ではないものの、時には気に入った作品が完成し、充実感を得ています。

これからの想い

今年から、文化協会のフェイスブックを立ち上げました。今まで以上にメンバーと親近感をもって、情報交換や情報発信にチャレンジしてまいります。



作品を見てもらうことでよりやる気がでたりするな

皆さんも趣味や楽しみを通して人のつながりを増やしてみたらどうでしょうか。



もっと自治基本条例を知りたい方は、町ホームページをご覧ください。

「広陵町自治基本条例」って知ってる？

自治さんと学べ、自治基本条例講座

～ 作品を通じて人とのつながりで「いい町」づくり ～

Vol.10



この絵を描いてや！

ん？何を作ったんですか？

うーん？広陵町はイヤイヤ君のような芸術肌の方が多いですね！



ええもんできたわ！

自治さん
自治基本条例に詳しい妖精

イヤイヤ君
分らないことはついイヤイヤしてしまう



文化芸術は心を豊かにします！

他にもそのページのものも素敵な活動をもっとしてほしい方がいます！



芸術作品を創作することで、心が豊かになります。また、作品を通じて人とのつながりが生まれ、コミュニケーションが形成されます。



真美ヶ丘中学校生徒会の皆さん



広島中学校生徒会の皆さん

目的

中学生の多くは、12年間の計画期間中に高校生、大学生、社会人へとなります。ワークショップでは、町の現状を整理し、その後より住みや

現在 広島町では、将来のまちづくりを計画する、第5次広島町総合計画を策定しています。このたび、両中学校の生徒会の皆さんにまちの将来を考えてもらうため、ワークショップを実施しました。

町のことを真剣に

当初は、何を話合っているのか考え込む場面もありましたが、徐々に自分たちの意見を言い合えること、行動できることが何かを考えました。「夜が暗くて危ないなら、明るい服を着たら

すく暮らしやすい町にするため、また、誇れる町にするためには町がどうなっていくといいかを話し合いました。

これからワークショップを行った後のアンケートを見ると、「広島町がこれからどうしていくのかが分かった」「興味を持つことができた」「地域の人々が暮らしやすくなるためには自分たちにできることがたくさんあると気づいた」といった意見がありました。

これからの町を考えていくには子どもたちの意見が必要不可欠です。すべての人が共に住みやすい、暮らしやすい町をつくるために、皆さんもまちのこと、考えてみませんか。



子どももまちのことを考えてみませんか？

両中学校生徒会の皆さんの意見及び公共施設や町内商業施設で実施したポスターセッションの意見をHPに掲載しています！

みんな、まちのことを真剣に考えているよねー

広島中・真美ヶ丘中 生徒会



ワークショップの様子。上写真が真美ヶ丘中学校生徒会で下写真が広島中学校生徒会

「広島町自治基本条例」って知ってる？

自治さんと学べ、自治基本条例講座

～ 町の未来を自分たちで！ ～

Vol.11



でも昔は学校の先生にありがたかったわ！

いきなりなな！せやな！..

いいですね！私もそうだったんです！

か？からだった..



イヤイヤとは昔なりたい職業って何かありましたか？

イヤイヤさん 分からないことはついイヤイヤしてしまっ



俺たちはその可能性を広げられるように頑張らなあかん！

子どもたちの未来は、無限の可能性が広がっています！

自治さん 自治基本条例に詳しいお洒落



子どもは地域社会の一員として尊重され、健やかに育つ権利があります（第7条1）。大人には、子どもがまちづくりに参加する機会を充実させる必要があります（第7条2）。
※広島町自治基本条例から抜粋



子どもの可能性を広げるために、子どもの意見を聞くことも重要ですね。今回は、広島中、真美ヶ丘中の生徒会の皆さんにリアリティをみました。



もっと自治基本条例を知りたい方は、町ホームページをご覧ください。

写真は全てコロナ禍前に撮影したものです。



おはなしほっけプチマトメンバーの皆さん

おはなしほっけプチマト



ペーパーサート (子ども向け紙人形劇)

活動を始めたきっかけ

「現在の活動は、子どもに絵本の楽しさや面白さを伝えたい、というのがきっかけで始めました。最近では読み聞かせだけでなく、絵本の世界を観て楽しめるよう大がかりな人形劇を開催することもあります。「子どもに楽しんでもらうには、まず自分たちから」とい

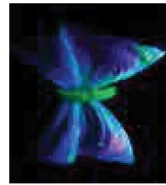
主に、毎週土曜日館や小学校、幼稚園、子ども会、作業所などで絵本の読み聞かせボランティアとして活動されている「おはなしほっけプチマト」(現在コロナ禍のため活動は縮小)。今回は、メンバーの皆さんに活動を始められたきっかけや今後の想いを伺いました。

今後の想い

「メンバーをもっと増やしたいですね。保護者の皆さんが運営側になってくれれば、流行りのものを取り入れることができ、もっと幅広い活動ができると思います」
後継者不足が課題の「おはなしほっけプチ



紙しばいを使った読み聞かせの様子



特別なおはなし会では、大掛かりな人形劇や光る蝶々などの演出で会場を驚かせました。



もっと自治基本条例を知りたい方は、町ホームページをご覧ください。

「1年間説明してしま良かっただろう！皆さんの活動も私は応援します！」

「1年通してまちづくりについて分かってきたわ！俺もいろいろ活動を始めようぞ！」

「広陵町自治基本条例」って知ってる？

自治さんと学べ、自治基本条例講座

～ まちづくりの第一歩 ～

Vol.13

あらすじ

「自治基本条例って何?」「難しそう…」初めて自治基本条例という単語を聞き、そう感じる人も多くいます。そこで、普段からまちづくりに関心や悩みを持つ「イヤイヤさん」と一緒に、この条例に詳しい「自治さん」からお話を聞きましょう。また、自治基本条例に関わりのある皆さんの活動もご紹介しします。

そうですね！「何かをやりだす」想いがまちづくりの第一歩です！

今日の授業読んでんけど、本当にいろんな人がいろんな想いをもちて活動してんねんなあ

それにも関わらず、高いまじかか感を感じ、自分には難しいこと感ってんけし、読んでるなら自分もできそうやわ

自治さん
自治基本条例に
詳しい妖精

イヤイヤさん
分からないことはつい
イヤイヤしてしまっ

そしたら、次のページにもっと活動に参加してみようかな。

俺、玉もがはまやから先生になりたいと思ってるんやけし、何かをこころ活動ないかなあ?

「広陵町自治基本条例」って知ってる？

自治さんと学ぶ 自治基本条例講座

Vol.16

「何かをしたい想い」が まちづくりの第一歩

自治活動紹介

～NPO法人 家族・子育てを応援する会～



↑子育ておしゃべり会 (おしゃべりタイム)

当会は、「つながる、共に、継続、発信」をモットーに、保育士や助産師などの専門職のスタッフが知恵と力を合わせて活動して6年になり、のべ約2,700人の親子の参加がありました。

親子が笑顔になれる
応援をしたい

地域に根差して、楽しい親子広場や個別相談で乳幼児の子育て支援をされている「NPO法人 家族・子育てを応援する会」の活動内容やスタッフの皆さんの思いを伺いました。

現在は、対面式・オンラインの親子広場、メールや電話での個別相談で保護者に寄り添います。「いつも楽しい企画をして、皆さんに笑顔で迎えていただき、ありがとうございます」

きっかけは、ひとりで子育てに困っている町内の乳児のお母さんに出会ったこと。ほっとできるような場をつくりたいと乳幼児の親子広場「子育ておしゃべり会」を始めました。不安の大きいゼロ歳児の子育てを応援する広場「ゼロのわくわくプログラム」も開催しています。



↑子育ておしゃべり会 (外遊び)



↑ゼロのわくわくプログラム

「子どもは地域の宝」です。今回の取材で、活動の内容や皆さんの思いを伺い、今後地域みんなが子育て家族を応援する輪が広がっていくことを願います。

活動の実りは、保護者や地域の皆さんとつながりを持てたことです。行政や他団体の皆さんとも連携して活動しています。また、通信やメール、Facebookなどで活動の様子、広場の案内等を発信しています。子育て中の方には、会に参加してほっとしてほしいです。地域の皆さんとは、子育てを応援できることを一緒に考えたいです。

地域みんなが
子育てを応援



↑Zoomでほっと (hot) なおしゃべり会

NPO法人家族・子育てを応援する会連絡先

* 親子広場の詳しい情報：こちらのFacebookで→

* 問合せ・相談：☎050 (3136) 6268 (新谷)



* 問合せ・相談・申込み：

こちらのメールアドレスに→

mail : koryo.kosodate@gmail.com

